

auのネットワークサービス

サービス一覧

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

標準サービス

サービス名	説明
SMS(Cメール)	電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです(▶P.34)。
お留守番サービス(ボイスメール含む)	電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです(▶P.107)。
着信転送サービス	電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです(▶P.108)。
割込通話サービス	通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、後からかけてこられた方と通話ができるサービスです(▶P.110)。
発信番号表示サービス	電話をかけた相手の方の電話機にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号が本製品のディスプレイに表示されるサービスです(▶P.111)。
番号通知リクエストサービス	電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知を届け直して欲しいことをガイダンスでお伝えるサービスです(▶P.112)。

有料オプションサービス

サービス名	説明
三者通話サービス	通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話できるサービスです(▶P.112)。
迷惑電話撃退サービス	迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話した後に「1442」にダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイダンス」で応答するサービスです(▶P.113)。
通話明細分計サービス	分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです(▶P.114)。

memo

- ◎ 有料オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。お申し込みやお問い合わせの際は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。
- ◎ 各サービスのご利用料金などについては、auホームページ(<http://www.au.kddi.com/>)でご確認ください。

お留守番サービス(標準サービス)

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、機内モードをオンにしているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

■ お留守番サービスをご利用になる前に

- ・au電話ご購入時や、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸出しと修理後返却の際には、お留守番サービスは開始されています。
- ・お留守番サービスと着信転送サービス(▶P.108)は同時に開始できません。お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止されます。
- ・お留守番サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.112)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合に番号通知リクエストサービスが優先されます。

■ お留守番サービスでお預かりする伝言・ボイスメールについて

お留守番サービスでは、次の通りに伝言・ボイスメールをお預かりします。

お預かり(保存)する時間	48時間まで*1
お預かりできる件数	20件まで*2
1件あたりの録音時間	3分まで

*1 お預かりから48時間以上経過している伝言・ボイスメールは、自動的に消去されます。

*2 件数は伝言とボイスメールの合計です。21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、伝言・ボイスメールをお預かりできないことをガイダンスでお知らせします。

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
特番へのダイヤル操作	入力する特番にかかわらず、蓄積された伝言・ボイスメールを聞いた場合は通話料がかかります。伝言・ボイスメールがないときなど、伝言・ボイスメールを聞かなかった場合は通話料がかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。
伝言・ボイスメールの録音	伝言・ボイスメールを残す場合、伝言・ボイスメールを残した方の電話に通話料がかかります。 ※お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

■ お留守番サービスの利用

お留守番サービスの各サービスを紹介します。電話をかけたあとは、ガイダンスに従って操作してください。

サービス名	説明
お留守番サービス総合案内	ガイダンスに従って操作することで、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音/確認/変更、英語ガイダンスの設定/日本語ガイダンスの設定、不在通知(蓄積停止)の設定/解除、伝言お知らせの選択/変更、着信のお知らせの開始/停止ができます。 起動方法: ホーム画面で[電話]→[電話]→[1][4][1]→[戻る]
留守番伝言再生	録音された伝言を聞くことができます。 起動方法: ホーム画面で[電話]→[電話]→[1][4][1][7]→[戻る] ・ステータスバーを下にドラッグ→[ボイスメール]→画面上部の[ボイスメール]→[携帯電話に発信]と操作しても、伝言を聞くことができます。

サービス名	説明
留守番開始1	お留守番サービスを開始します。 通話中にかかってきた電話も、お留守番サービスセンターに転送します。 設定方法: ホーム画面で [電話] → [電話] → [1] [4] [1] [1] → [戻る]
留守番開始2	お留守番サービスを開始します。 通話中にかかってきた電話は、お留守番サービスセンターに転送しません。 設定方法: ホーム画面で [電話] → [電話] → [1] [4] [1] [3] → [戻る]
留守番停止	お留守番サービスを停止します。 設定方法: ホーム画面で [電話] → [電話] → [1] [4] [1] [0] → [戻る]
応答内容変更	現在設定されている応答メッセージの内容を録音/変更したり、確認することなどができます。 設定方法: ホーム画面で [電話] → [電話] → [1] [4] [1] [4] → [戻る]

memo

◎「お留守番サービス総合案内」以外は、以下の操作で利用することもできます。
起動方法: ホーム画面で [設定] → [設定] → [通話設定] → [ネットワークサービス] → [留守番電話] → 各種サービスをタップ → [OK]

着信転送サービス(標準サービス)

電話がかかってきたときに、登録した別の電話に転送するサービスです。電波の届かない場所にいるときに転送する、通話中にかかってきた電話を転送するなど、転送の条件を選択できます。

サービス名	説明
無応答転送	電波の届かない場所にいるときや、電源が切つてあるときなど、かかってきた電話に出ることができないときに電話を転送します。 着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。 設定方法: ホーム画面で [電話] → [電話] → [1] [4] [2] [2] → 転送先電話番号を入力 → [戻る]
話中転送	通話中にかかってきた電話を転送します。 設定方法: ホーム画面で [電話] → [電話] → [1] [4] [2] [3] → 転送先電話番号を入力 → [戻る]
フル転送	かかってきたすべての電話を転送します。 本製品は呼び出されません。 設定方法: ホーム画面で [電話] → [電話] → [1] [4] [2] [4] → 転送先電話番号を入力 → [戻る]
転送停止	着信転送サービスを停止します。 設定方法: ホーム画面で [電話] → [電話] → [1] [4] [2] [0] → [戻る]

memo

- ◎緊急通報電話(110、119、118)、時報(117)、天気予報(177)など一般に転送先として望ましくないと思われる番号には転送できません。
- ◎着信転送サービスとお留守番サービス(▶P.107)は同時に開始することはできません。着信転送サービスの設定中にお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止されます。
- ◎着信転送サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.112)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。
- ◎無応答転送、話中転送は同時に設定が可能です。同時に開始している場合の優先順位は、次の通りです。
 - ①話中転送 ②無応答転送
- ◎無応答転送、話中転送を開始した後でフル転送を開始すると、フル転送のみ有効となります。
- ◎転送先を設定する場合は、音声ガイドンスに従って入力した転送先電話番号を確認してください。転送先電話番号が正しく設定されていないと、着信転送サービスが利用できない場合があります。
- ◎着信転送サービスの各サービスは、以下の操作で利用することもできます。
起動方法:ホーム画面で[設定]→[設定]→[通話設定]→[ネットワークサービス]→[転送電話]→サービスをタップ→[OK]

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
サービス開始「1422」～「1425」	無料
サービス停止「1420」	無料
相手先から本製品までの通話料	有料 ※電話をかけてきた相手の方のご負担となります。
本製品から転送先までの通話料	有料 ※お客様のご負担となります。 ※海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

海外の電話へ転送する

au国際電話サービスをご利用いただくと、海外の電話に転送できます。

例:アメリカの「212-123-XXXX」に転送する場合

1 ホーム画面で[電話]→[電話]

2 転送の種類によって、それぞれの番号を入力する→[]

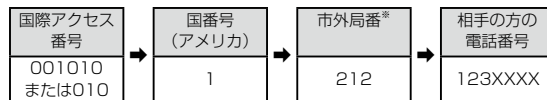
[1][4][2][2]:無応答転送

[1][4][2][4]:フル転送

[1][4][2][3]:話中転送

3 転送先電話番号を入力する

転送先電話番号を国際アクセス番号から入力します。



*市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください(イタリア・モスクワの固定電話など一部例外もあります)。

memo

- ◎au国際電話サービスについては、「au電話から海外へかける (au国際電話サービス)」(▶P.28)をご参照ください。
- ◎au国際電話サービス以外の国際電話サービスでも転送をご利用いただけますが、一部の国際電話通信事業者で転送できない場合があります。
- ◎国際アクセス番号については、「国際アクセス番号」(▶P.121)をご参照ください。

着信転送サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス)

お客様の本製品以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、着信転送サービスの転送開始(無応答転送、話中転送、フル転送)、転送停止ができます。

1 090-4444-XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
無応答転送開始	1422
話中転送開始	1423
フル転送開始	1424
転送停止	1420

2 ご利用の本製品の電話番号を入力

3 暗証番号(4桁)を入力

暗証番号については、「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶P.147)をご参照ください。

4 ガイドランスに従って操作

memo

- ◎ 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
- ◎ 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

割込通話サービス(標準サービス)

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、後からかけてこられた方と通話ができるサービスです。

サービス内容	番号
割込通話サービスの開始	設定方法: ホーム画面で[電話]→[電話]→[1][4][5][1]→[]
割込通話サービスの停止	設定方法: ホーム画面で[電話]→[電話]→[1][4][5][0]→[]

memo

- ◎ 新規にご加入いただいた際には、サービスは開始されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、機種変更の場合や修理からのご返却時またはmicro au ICカードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態(開始/停止)に設定し直してください。
- ◎ 割込通話サービスと番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- ◎ 割込通話サービスと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- ◎ 割込通話サービスを「停止」に設定しても、パケット通信中に着信を受けられません。
- ◎ 海外GSMネットワークでは、割込通話サービスはご利用になれません。
- ◎ パケット通信をしている場合に割込通話サービスが「停止」に設定されていると、一部のサービスで設定通りに動作しなくなる場合があります。割込通話サービスが「開始」に設定されているときは、設定通りに動作します。

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
通話料	電話をかけた方のご負担となります(保留中でも通話料はかかります)。

■ 割込通話を受ける

例:Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1 Aさんと通話中に割込音が聞こえる

2 [電話に出る]

Aさんとの通話は保留になり、Bさんと通話できます。

「通話を切り替える」をタップするたびにAさん・Bさんとの通話を切り替えることができます。

「電話を切る」をタップすると、通話中／保留中の両方の通話が終了します。

memo

- ◎ 通話中に相手の方が電話を切ったときは、保留中の相手の方との通話に切り替わります。
- ◎ 割込通話時の着信も着信履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

■ 割り込みされたくないときは

大事な用件などで割り込みされたくない通話相手の場合は、その相手の方との通話だけ、割り込みを禁止できます。

設定方法: ホーム画面で [電話] → [電話] → [1] [4] [5] [2] + 相手先電話番号を入力 → []

memo

- ◎ 発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186」「184」を最初に入力してください。
- ◎ 割込禁止の通話中に別の相手の方から電話があった場合は、お話し中になります。ただし、お留守番サービスを開始しているときは、お留守番サービスへ転送されます。

■ 発信番号表示サービス(標準サービス)

電話をかけた相手の方の電話機にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号が本製品のディスプレイに表示されるサービスです。

■ お客様の電話番号の通知について

相手の方の電話番号の前に「184」(電話番号を通知しない場合)または「186」(電話番号を通知する場合)を付けて電話をかけることによって、通話ごとにお客様の電話番号を相手の方に通知するかどうかを指定できます。

memo

- ◎ 発信者番号(本製品の電話番号)はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。
- ◎ 電話番号を通知しても、相手の方の電話機やネットワークによっては、お客様の電話番号が表示されないことがあります。

■ 相手の方の電話番号の表示について

電話がかかってきたときに相手の方の電話番号が、本製品のディスプレイに表示されます。

memo

- ◎ 相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、電話番号が表示されません。

番号通知リクエストサービス(標準サービス)

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

サービス名	説明
番号通知リクエストサービスの開始	電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手の方に「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直してください。」とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。 設定方法: ホーム画面で [電話] → [電話] → [1] [4] [8] [1] → [戻る]
番号通知リクエストサービスの停止	設定方法: ホーム画面で [電話] → [電話] → [1] [4] [8] [0] → [戻る]

memo

- ◎ 初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
- ◎ お留守番サービス(▶P.107)、着信転送サービス(▶P.108)、割込通話サービス(▶P.110)、三者通話サービス(▶P.112)のそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されません。
- ◎ 番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス(▶P.113)を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- ◎ サービスの開始・停止には、通話料はかかりません。

三者通話サービス(オプションサービス)

通話中にほかのもう一人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。

例:Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて3人で通話する場合

- Aさんと通話中に[通話の追加]→Bさんの電話番号を入力**
通話中に[通話の追加]→[通話履歴]／[連絡先]と操作すると、通話履歴や連絡先から電話番号を呼び出せます。
- [戻る]**
通話中のAさんとの通話が保留になり、Bさん呼び出します。
- Bさんと通話**
Bさんが電話に出ないときは、[統合]→[3人目の通話を終了]と操作するとAさんとの通話に戻ります。
- [統合]**

3人で通話できます。

「3人目の通話を終了」をタップすると、Bさんとの電話が切れ、Aさんとの二者通話に戻ります。

「電話を切る」をタップすると、Aさんとの電話とBさんとの電話が両方切れます。

memo

- ◎ 三者通話中の相手の方が電話を切ったときは、もう1人の相手の方との通話になります。
- ◎ 三者通話を開始したお客様が電話を切って、AさんとBさんの通話にすることはできません。
- ◎ 三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。
- ◎ 三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客さまでも割り込みはできません。
- ◎ 三者通話の2人目の相手として、割込通話サービスをご利用のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であった場合には、割り込みはできません。
- ◎ 海外GSMネットワークでは、三者通話サービスはご利用になれません。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料はかかります)

迷惑電話撃退サービス(オプションサービス)

迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話したあとに「1442」に電話をかけると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイダンス」で応答するサービスです。

サービス名	説明
最後に着信した電話番号を受信拒否リストに登録	迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。 設定方法: ホーム画面で[電話]→[電話]→[1][4][4][2]→[]
最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除	受信拒否リストに最後に登録した電話番号から順に1件ずつ削除されます。 設定方法: ホーム画面で[電話]→[電話]→[1][4][4][8]→[]
受信拒否リストに登録した電話番号を全件削除	設定方法: ホーム画面で[電話]→[電話]→[1][4][4][9]→[]

memo

- ◎ お留守番サービス、着信転送サービス、割込通話サービス、三者通話サービス、番号通知リクエストサービスのそれぞれと、迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- ◎ 受信拒否リストに登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると、最も古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
- ◎ 電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。
- ◎ 次の条件からの着信時は受信拒否リストへは登録できません。
 - ・ 警察、消防機関、海上保安本部
 - ・ 公衆電話、国際電話
 - ・ SMS(Cメール)
- ◎ 通話をせずに、不在着信となった電話番号は登録できません。
- ◎ 受信拒否リストに登録した相手の方から電話がかかってくると、相手の方に「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」とお断りガイダンスが流れ、相手の方に通話がかかります。
- ◎ 受信拒否リストに登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合もお断りガイダンスに接続されます。
- ◎ 国際ローミング中には、受信拒否リストの登録/削除できません。日本で受信拒否リストに登録されていた相手から着信があった場合には、お断りガイダンスに接続されます。
- ◎ 受信拒否リストに登録した相手の方でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
 - ・ SMS(Cメール)
 - ・ 国際ローミング中のau電話からの着信

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
受信拒否リスト登録「1442」	無料
最後の登録を削除「1448」	無料
すべての登録を削除「1449」	無料

通話明細分計サービス(オプションサービス)

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料」が記載されます。

設定方法: ホーム画面で[☎ 電話]→[電話]→[1][3][1]+相手先電話番号を入力→[←]

memo

- ◎ 分計する通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けて電話をかける必要があります。
- ◎ 発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186」「184」を最初に入力してください。
- ◎ フリーダイヤル、緊急通報番号(110、119、118)などの一部の番号では「131」を付けて分計発信できません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
- ◎ 月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けて電話をかけていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載されます。